

新しい滋賀の魅力をつくる文化・スポーツ戦略

平成 27 年（2015 年）3 月

滋 賀 県

<目 次>

第1章 基本的な考え方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

- 1 策定の趣旨
- 2 戦略の位置づけ
- 3 目指す方向と平成36年（2024年）の滋賀の姿

第2章 戦略

戦略1 東京オリンピック・パラリンピックで元気の滋賀づくり・・・・・・・・ 3

- 1 東京オリンピック・パラリンピック事前合宿やラグビーワールドカップ日本大会
キャンプ等の誘致
- 2 滋賀ゆかりのトップアスリート等と県民との交流機会の創出
- 3 滋賀の特色ある文化プログラムの発信と世界の文化との交流
- 4 「世界から滋賀へ」誘客促進・おもてなし環境の整備
- 5 「世界遺産」・「日本遺産」への登録推進

戦略2 地域を元気にする文化振興と「美の滋賀」づくり・・・・・・・・ 6

- 1 未来の文化の担い手育成
- 2 文化芸術の力を活かした創造的な地域づくり
- 3 滋賀が誇る歴史文化遺産の保存と活用
- 4 アール・ブリュットの魅力発信
- 5 「美の滋賀」の拠点となる新生美術館整備
- 6 琵琶湖博物館のリニューアルによる発信機能の強化

戦略3 県民が元気になるスポーツ振興と国民体育大会・全国障害者スポーツ大会の開催・・ 10

- 1 競技力向上と世界で活躍する滋賀のトップアスリートの育成
- 2 障害者スポーツの振興とスポーツを通じた共生社会の実現
- 3 関西ワールドマスタースゲームズ2021の開催準備と生涯スポーツの推進
- 4 国民体育大会・全国障害者スポーツ大会の成功に向けた準備
- 5 身近にスポーツを楽しめる環境の整備と健康づくりの推進
- 6 プロスポーツ等との連携とスポーツ交流による地域活性化

第3章 戦略の推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13

- 1 推進体制の整備
- 2 多様な主体との連携・協働
- 3 進捗管理

参考資料